

# Yes Hotline

vol.416



## 令和5年 新年のご挨拶

熊本県商工会連合会 会長 笠 愛一郎



令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は、各商工会及び県連合会の事業推進に対しまして、特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵略等による不安定な世界情勢や、急激な円安、エネルギー・原材料価格の高騰を受けた物価高など、私たち中小企業・小規模事業者にとって過去に類を見ない大変厳しい一年となりました。

さらに、消費税インボイス制度の導入に向けた動きや、最低賃金の引上げ等による人件費上昇、人手不足など、中小企業・小規模事業者の経営は、先行きの見通しが不透明な状況が続いております。

このような中、本会では会員の皆様方のご協力により、2ヶ月に1回の新型コロナウイルス感染症に係る経営への影響調査を継続し、その結果は国や県等に報告して、各種支援策の創設や拡充につなげているところですが、依然として新型コロナウイルスの収束が見通せない状況であるため、今しばらくは調査を継続する必要がありますので、何卒ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

事業承継については、当会報誌でオープンネームによる後継者を募集する新たな取組みをスタートさせ、さらに、第2回事業承継に関する会員事業所実態調査を踏まえたセミナー開催やプッシュ型の支援事業を行っているところです。

また、昨年11月には、コロナ禍により2年連続で延期となっておりました「第22回全国商工会青年部全国大会」が開催され、全国から青年部員約3,000名が熊本の地に集結して、大きな経済波及効果もありました。

本年は、コロナ禍後の新しい社会を見据え、事業承継支援を一層強化し、事業の維持・継続していくためのきめ細やかな支援を引き続き行っていく所存であります。また、国・県・市町村・金融機関等に地域経済を担う商工業者への支援の重要性をご理解いただき、必要な事業や予算の確保に向けて、関係経済団体等と一層の連携強化を図って参ります。

今後とも、商工会並びに本会役職員をはじめ、会員皆様の尚一層のご理解とご協力をいただき、組織一丸となって地域商工業の振興・発展のために尽力、邁進して参りたいと存じますので、何卒本年も宜しくお願い申し上げます。

結びに、今年こそコロナ禍が終息して希望に満ちた飛躍の年となりますよう祈念申し上げ、皆様方のご健勝とご多幸を心より願い年頭のご挨拶といたします。





## 熊本県知事 蒲島 郁夫

明けましておめでとうございます。

熊本県商工会連合会並びに各商工会の皆様には、日頃から県政の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和4年は、熊本地震、令和2年7月豪雨、新型コロナという、3つの県政最重要課題に全力を注ぎ、さらに、「5つの安全保障」の取組みも推進して参りました。今年には蒲島県政4期目の集大成となる大変重要な年であり、総仕上げに相応しい一年となるよう取り組んで参ります。

熊本地震については、今年4月で発災から7年を迎え、熊本城の天守閣復旧や阿蘇へのアクセスルートの回復など、着実に創造的復興が進んでいます。「すまいの再建」についても最後のお一人が再建を果たされるまで、寄り添った支援を続けて参ります。令和2年7月豪雨で被災された方の「すまいの再建」についても、熊本地震と同様に寄り添った支援を続けていき、蒲島県政4期目の任期中には、すべての被災者の方について再建の目途をつけたいと考えています。

新型コロナウイルスについては、県内で初めて確認されて、3年が経過します。今後も感染状況を注視し、感染拡大防止や医療体制の強化に取り組むとともに、地域経済の回復を図るため、必要な対策を躊躇なく実施して参ります。

また、熊本の強みを生かした「5つの安全保障」に向けた取組みも加速させ、特に「経済の安全保障」については、TSMCの本県進出という国策ともいえるビッグプロジェクトが円滑に進むよう、全庁一丸となって迅速に取り組んで参ります。

これまでの一つ一つの取組みが実を結び、県民の幸福量を最大化できる一年となるよう、全力で取り組んで参りますので、引き続き、御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



## 全国商工会連合会会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安、更にはエネルギー・原材料価格の高騰など、地域の中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルスの影響はまだ続いておりますが、我が国経済の先行きの見通しが不透明な中、全国の中小企業・小規模事業者の皆様は、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んでおられることと存じます。

こうした中、昨年11月に開催した第62回商工会全国大会では、全国各地から約2,400名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、6項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、この未曾有の危機を乗り越えるためにも、今後も中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

全国の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は5,000を超える商工会員が増加しました。一昨年度に引き続き2年続けての会員増となりました。これも偏に、2年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役職員の皆様が一丸となって地域の事業者を支え続けてこられた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感じております。

新たな年も、インボイス制度の導入、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、円安によるインバウンド需要への対応、事業承継の加速化など、多くの課題がありますが、インボイス制度に係る支援措置については引き続き注視しつつ、会員の皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

ポストコロナ時代において、地域に根差した唯一の経済団体として、「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



## 熊本県商工会青年部連合会会長 中島 隆之

新年あけましておめでとうございます。令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中においては熊本県商工会青年部の活動に対し格別なるご支援ご鞭撻を賜り、心より感謝申し上げますとともに本年も引き続き何卒よろしく願い申し上げます。

昨年の県青連事業では、平成28年熊本地震並びに令和2年7月豪雨災害に伴う復興支援の恩返しや地域経済効果を高める絶好の機会として誘致決定から約4年間取り組んで参りました「第22回商工会青年部全国大会熊本大会」を、11月15日から16日の2日間にわたり開催することができました。

この大会会場となった熊本城ホールに、参加者約3,000名が集結し、新型コロナウイルス感染拡大抑制の為、リモートを活用し会場内で分散しての大会となりましたが、2日間の研修を通じて、全国の参加部員にとって自己研鑽や交流の場になれたことを非常に嬉しく思っております。

本大会開催にあたり行政、親会、女性部、友好団体、そして県下商工会青年部員、職員の皆様に多大なるご支援・ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

我々青年部を取り巻く環境は、コロナ禍や原油高、原材料高騰、円安など先行き不透明な状況ですが、国や県の施策や情報をうまく活用、提供し、若者らしい柔軟な発想や行動力を活かし、このような状況下でも継続的繁栄を推し進めると共に、引き続き地域に必要とされる商工会青年部を本年も目指してまいります。

結びに本年が皆さまにとって更なる飛躍・発展の明るい年となることを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 熊本県商工会女性部連合会会長 黒澤 きる子

謹んで新年のお慶び申し上げます。

旧年中におきましては、熊本県商工会女性部連合会の活動に対し多大なご協力とご理解を賜り厚く御礼申し上げます。長引くコロナ禍や物価の高騰など、大きく変動する経済情勢のなかでも皆様のお役に少しでも立てるよう、身を引き締めて一生懸命努めてまいりますので、今後ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年の女性部事業は、主張発表大会をはじめ、リーダー研修会などコロナ禍前とほとんど変わりなく実施できた事を嬉しく思います。これからも、皆さんに期待される研修会や活動を実施していく所存です。

一方で、女性部を取り巻く環境は昨今より厳しい状況となっております。コロナ禍・高齢化により年々部員数は減少傾向にあります。私たちは商工業に携わり、地域を支える女性の経済団体です。女性ならではの知性と感性を生かし、女性の果たすべき役割を再認識し部員相互の団結と協力のもと、地域に親しまれる女性としての目標を持ち、地域活性化につなげたいと願っております。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、女性部活動へのご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



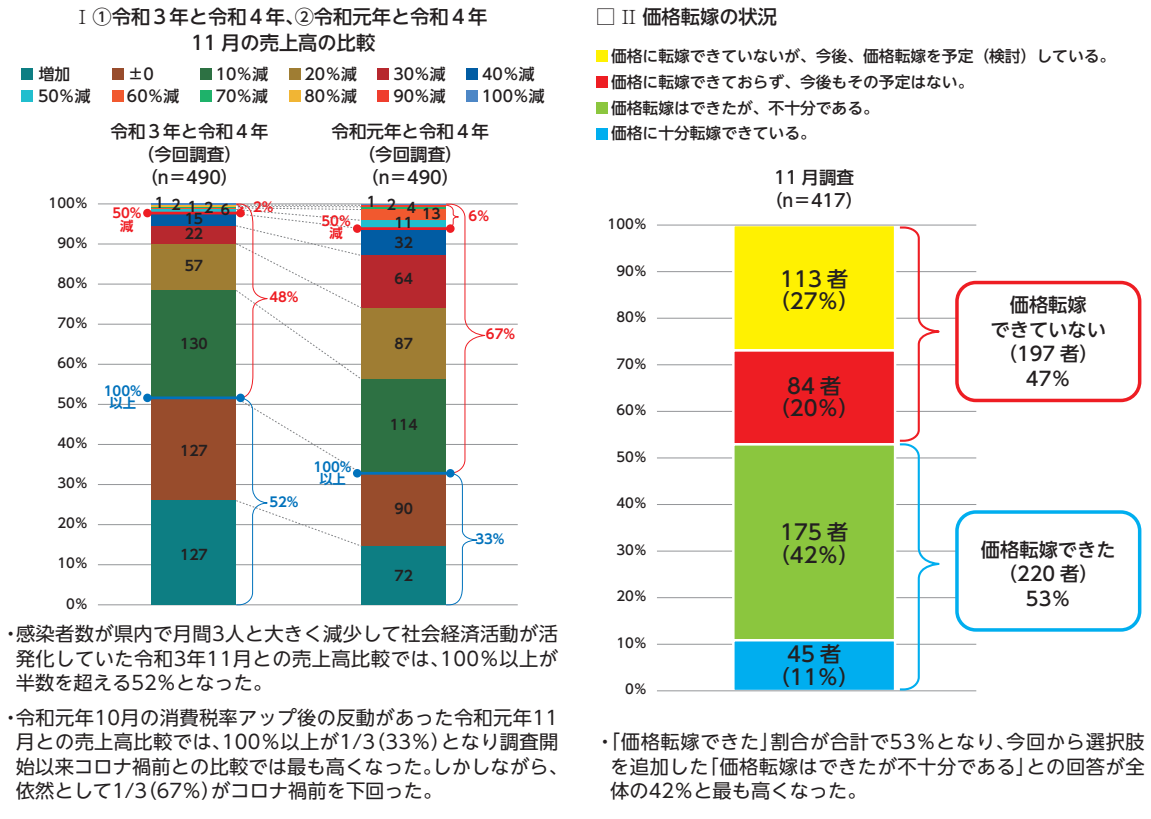
# 新型コロナウイルス感染症に係る「第17回経営への影響追跡調査」 概要版

## 調査内容及び方法について

**調査時点** 令和4年11月30日時点 **調査対象** 県内49商工会 会員事業所 490者(1商工会当たり10者程度抽出)

**調査方法** 商工会が2ヶ月毎に毎回同一会員事業所にヒアリングのうえウェブ回答

## I ①令和3年と令和4年、②令和元年と令和4年の売上高比較、II 価格転嫁の状況



## 事業承継事例紹介

### 「後継者不在の自動車整備工場」と「事業拡大を目指す同業者」との事業承継が実現しました。

譲渡側の田中自動車整備工場は、昭和57年9月に球磨郡あさぎり町上で、田中文穂さんが創業され、真面目な人柄や丁寧な仕事ぶりにより、地域住民より頼りにされてきた事業所です。

譲受側の谷脇ガレージは、谷脇浩充さんが平成6年より大手自動車会社や民間自動車整備工場勤務を経て、商工会の支援により平成30年9月に球磨郡錦町で創業されました。

今回の事業承継は、後継者が不在で体力的に余力があるうちに事業を譲りたい田中さんと、自前の自動車整備工場を得て事業拡大を目指す谷脇さんの希望が一致し、実現に至りました。

令和4年8月から熊本県事業承継・引継ぎ支援センターと連携を図りながら支援を開始し、令和4年11月24日に、あさぎり町商工会にて事業譲渡契約

締結式を執り行いました。

田中さんは「創業40年の区切りで事業を譲ることが出来てよかった」、谷脇さんは「念願であった工場を持つことができた。事業拡大が地域貢献に繋がる経営を行って行く」と話されていました。

マッチング完了後からの支援ではありましたが、4カ月間の短期間でスケジュールリングし、当事者・関係者の協力により譲渡者・譲受者双方の希望が実現した事業承継でした。

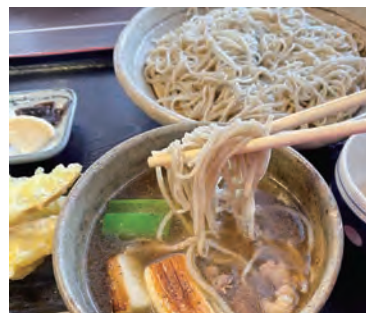


### 担当経営指導員の所感 あさぎり町商工会経営指導員 蔵谷和浩

あさぎり町商工会員の田中自動車整備工場様は、地域にとって無くてはならない事業者です。今回、錦町商工会会員の谷脇ガレージ様との事業承継が完了し安堵しておりますと共に、あさぎり町商工会と錦町商工会の商工会広域連携の枠組みの中で引継ぎが出来たことを嬉しく思います。田中さんの事業を引き継がれる谷脇さんの事業が発展できるよう支援を続けて行きます。



## 南阿蘇村で大人気のそば屋「明神そば」を引き継ぎませんか？



水の湧く里である南阿蘇村のそば畑をいつも見て育つうちに、ぜひこのそばを美味しい湧水でお客様に提供できればと思うようになりました。

お店の場所探しから始め、現在お店の建つ明神公園を訪れたとき出会った方に倉庫を貸していただくこととなりました。そのご縁もあり、この公園にちなみ店名を「明神そば」と命名しました。

お客様が付きはじめたのは開店3年目位からで、始めは県外の旅行者の方が中心でしたので、客数も少なく寂しいものでした。しかし、お客様がインターネット等でお店を紹介されるようになり、徐々に福岡県を中心にお客様が増え、今ではお店を廻すのが大変な数のお客様においで頂いています。

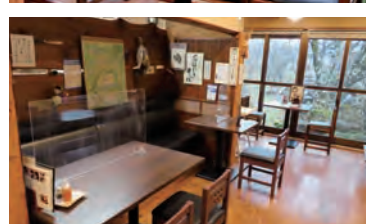
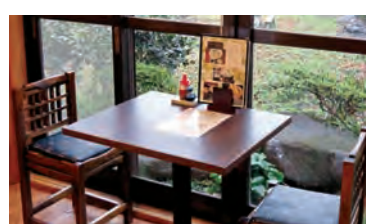
営業当初、週6日の営業でしたが体力の衰えには逆らえず、現在は水・木・金・土の週4日、11:00～15:00までの営業としています。そばは、挽き立て・打ち立て・茹でたてを信条とし、サイドメニューのごぼう天も好評です。

70歳を超え、本心ではまだがんばりたいと思う気持ちもあるのですが、明神そばの味を残すため、後継者を探し、その方をサポートしつつ、じっくりと技術を伝承したいと思い、南阿蘇村商工会へ事業承継の相談をしたところです。

お譲りする方は、湧水の畔で営業出来ることに感謝し、お店のお客様が使用する公園公衆トイレの掃除など、店周辺の環境維持と地域の皆さんと一緒にお店を続けていくという意識が持てる方、素直で基本を守り成長していける方を希望いたします。



明神そば動画  
YouTube



明神そば  
南阿蘇村  
創業平成16年  
飲食業



**本件に関して商工会でご支援しておりますので、商工会にまずはご相談ください。  
掲載事業者様へ直接のお問合せはお控えいただきますようお願い申し上げます。**

本件の事業譲受にご関心がある方へ 加入商工会にご相談頂きお申込みください。面談に向けて支援を行います。

後継者を探しており、掲載を希望される方へ 加入商工会にご相談いただき、お申込みください。掲載に向けた支援を行います。



# 肥後もっこすのうまかもんグランプリ認定式

【販売会】



肥後もっこすの  
「うまかもん」  
グランプリ  
2022

## 肥後もっこすのうまかもんグランプリ ベストセレクション賞 — 受賞商品 —

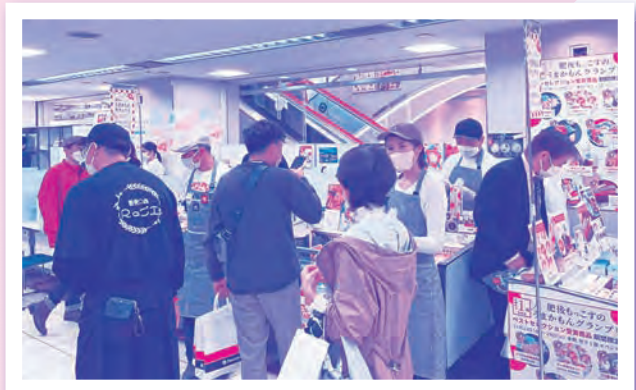
肥後もっこすの  
うまかもんグランプリ  
▼サイトはこちら



				
たてがみの味噌漬け 株式会社 志亜	熊本の三種 生クリームわらび餅 きなこーや	八代産野生鹿のケーゼ (型焼きソーセージ) カネマンソーセージ	ちへず棒天セット 株式会社 廣田蒲鉾店	ごろ贅沢アイス FRUITSGARDEN 虹色
				
【真鯛の極み】 シーフードバラエティセット 株式会社 ふく成	AmeYa シルク スイートチーズケーキ AmeYa	果菓坂 ショコラ・抹茶・ フランボワーズ・キャラメル 有限会社 お菓子の味幸	天草漁師の お魚リエット 3種セット 川端水産	球磨産天然鹿ロース肉 ロースト自家製タレ付き 有限会社 村上精肉店

令和4年度  
肥後もっこすの  
うまかもんグランプリ  
ベストセレクションに  
10商品が  
認定されました！

11月23日～29日に鶴屋百貨店地下1階で「肥後もっこすのうまかもんグランプリベストセレクション」の販売会を行いました。試食の提供や商品説明を行い認知度向上の良ききっかけとなりました。



## 「肥後もっこすのうまかもんグランプリベストセレクション報告会」

令和4年12月15日「肥後もっこすのうまかもんグランプリベストセレクション」認定事業者による報告会を熊本県庁で行いました。木村副知事に試食していただき、認定事業者と意見交換を行いました。開発に至った経緯や今後の展望等を伝える貴重な機会となりました。



## 令和4年度「最新の施策情報等先取りセミナー」開催します！

### 〈日程・場所〉

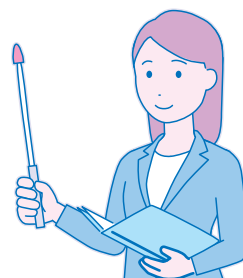
- 令和5年2月22日(水) 13時30分～ 玉名市民会館
- 令和5年2月24日(金) 13時30分～ グランメッセ熊本
- 令和5年2月27日(月) 13時30分～ 桜十字ホールやつしろ
- 令和5年2月28日(火) 13時30分～ 熊本城ホール

### 〈講座内容(予定)〉

内容	講師
中小規模事業者向け新たな施策・補助金等について	九州経済産業局 中小企業課
熊本県の新たな中小企業向け施策について	熊本県 商工振興金融課
インボイス制度・電子帳簿保存法について	熊本国税局 個人課税課
くまもと中小企業デジタル相談窓口について	熊本県商工会連合会 組織運営課

※カリキュラムは変更になる可能性があります。

問合わせ先：096-359-5593 (熊本県商工会連合会 経営支援課)





会員のみなさまへ

自転車保険  
対応

令和3年12月リニューアル!

ファミリー交通傷害共済

令和3年12月1日より、ファミリー交通傷害共済組合員契約の皆さまは、  
「**個人賠償責任保険**」が自動付帯されました。

ファミリー交通傷害共済の組合員契約の皆さまには、費用負担はありません。

日本国内 示談交渉サービス付「個人賠償責任保険プランの内容」

ファミリー交通傷害共済

交通事故におけるご自身・ご家族  
のケガの補償

+

個人賠償責任保険  
1億円

月額共済掛金  
1,000円!

今までと変わりません!

※引受保険会社 共栄火災海上保険株式会社

『個人賠償責任保険』とは

日常生活中に起こる偶然な事故による賠償責任に備えるための補償です。



自転車で通行人にケガを  
させてしまった…。



買い物中にお店の商品  
を壊してしまった…。



飼犬が他人に噛みついて  
ケガをさせてしまった…。

高額賠償に備え、ぜひご検討ください!

お問合せ、お申込は…  
最寄の商工会まで

- 商工貯蓄共済
- ふれんど共済
- 火災共済
- まごころ共済  
(自動車事故費用共済)
- 自動車共済

安心、信頼、ゆたかな未来へ。  
**くまもと共済**  
熊本県火災共済協同組合

<http://www.kumamoto-kyousai.or.jp>

本部：熊本市中央区安政町3番13号(熊本県商工会館5階) TEL 096-325-3411  
八代営業所：八代市松江城町6番6号(八代商工会館2階) TEL 0965-35-5686  
天草営業所：天草市栄町1番25号(本渡商工会館2階) TEL 0969-24-2516